

8月定例山行（サロンやまぼうし） 星空観察と山と棚田（旧筒賀村 井仁）

8月10日11日（水・祝） ☆天候 晴れ

【参加者】12名 CL三浦美雄子 SL若木一之

安永 鳥屋尾 松本 得本 松尾 永谷 藤本 宮木（一）（会友） 松本 沼田

### 【報告】

バスセンターを11時10分に出発して戸河内についたのは13時20分だった。

川のほとりの木陰で弁当を食べた後、自家用車で来ていた人に荷物を預けて井仁へ向かった。三浦さんが先頭に立ち、かつて中学校に通っていたという山道を歩いた。草や倒木に覆われた道はまさにヤブこぎそのもの、大汗をかいた。

井仁集落は天上山（927m）の中腹にあり木陰に入れば涼しくて気持ちが良い。三浦さんの弟さんが準備してくれたという大きな焼き肉の台とソーメン流し用の半割にした竹筒が置いてあり驚いた。（表紙写真参照：感謝）

早速火を起こしたり、ソーメン流しの竹を固定したりと大忙し。外はまだ明るかったけどビールで乾杯。たっぷりの焼き肉を食べ、ソーメン流しで締めくくった。

空に暗幕がおりると、松尾さんの解説で星空観察。上弦の月は南の空に、天頂には夏の大三角、木星も月のそばに。首も痛くなってきたので道路に寝転んでの観察。ちょうどペルセウス座流星群の日とあってたくさんの流れ星、願いを唱える間もなくアツと言う間に消えてしまう。歌も飛び出し、夜は更けてゆく。広い家の中、みんな好きなどころでシュラフにくるまって寝た。

朝、6時起床。気持ちの良い朝だ。女性陣はすでに起きだして朝食の準備をしている。今日は天上山に登る日だが、登りたくない人ばかりなのでゆっくり棚田を見学して早めに帰ることになった。4台の車があったのでそれぞれに分乗して10時出発した。家に着いたのは11時過ぎ。何とも早い帰宅となった。三浦さんには弟さんも含めて、何から何までとてもお世話になりました。おかげで楽しい経験ができました。

今回は松本さんの大学生の息子さんと天の川が見たいと参加した沼田さん（中学校の先生）の二人が会友として参加されたけど楽しんでいただけたかしら。よかったら若いお二人にはやまぼうしに入っていたいただきたいものだ。（記 若木一之）



冷たい水に流して食べるソーメンは格別うまい。 星空を観察した後は松尾さん、永谷さんのリードで遅くまで歌声が聞かれた。 翌朝、棚田の緑が目にも染みる。



特製の焼き肉台を囲んで・後の竹はソーメン流しの竹